

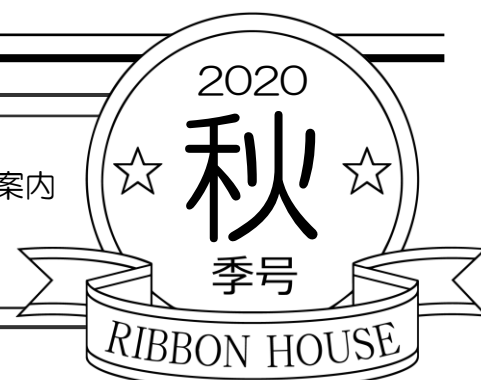
ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

○新人講師のあいさつ ○クリスマス展示発表会 2020 のご案内

○秋号の「のぞいてみよう！」 ○ティーチャーズ

○夏期講習まんが入門コース作品 ○生徒さんの作品 ほか



札幌市資料館写生会の様子





新しい講師の紹介



佐藤 香織（さとう かおり）

はじめまして！8月から講師アシスタントをさせていただきます佐藤香織と申します。

油絵やデッサンを大学で学びました。普段は点描画の制作をしております。生徒さんのまっすぐな「絵を描くことが好き」という姿勢に早速影響を受けております。

皆さんの「楽しい」を助長できるよう努めさせて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

齋藤 来瞳（さいとう くるめ）

皆さんこんにちは！7月から講師として働き始めました齋藤来瞳です。主に土曜日に担当させていただいております。私は現在大学に所属しており、デザイン学部の4年生です。絵を描くのは昔から大好きで、中学生の頃は勉強そっちのけでコンクール作品を描きこんでしまうほど夢中でした。（笑）絵を描くことの楽しさ・自身の表現の楽しさを皆さんに伝えられれば良いなと思っております！これからよろしくお願いします。

城島 勝美（じょうしま かつみ）

関西空港のある町、泉佐野市。ここから北海道へ初上陸したのは11年前…移住して6年が経ちました。ステキな言葉「なんもんも」これが言えるようになれば、私も道産子？（笑）まだまだ、北海道の魅力を知りたいです。どうぞ、宜しくお願い致します！

矢野 亜柚（やの あゆう）

こんにちは、矢野亜柚です。教育大学の3年生です。大学では美術の先生になるために勉強をしています。趣味は散歩と写真を撮ることです。みなさんと楽しい授業ができるのを楽しみにしています！よろしくお願いします！

徐 夢萍（じょ むへい）

初めまして徐夢萍と申します。私は子供時代から絵描くことが大好きで、いつも好きなものを描いています。高校生から美術について勉強を始めました。大学はデザインの専門で、土曜日は日本語の副専攻として二つの学位を取りました。卒業後美術教育について勉強したいので、日本に来ました。

北海道に来てもう三年半経ちました、いつも11月から雪が降り始め、雪との生活はなかなか大変ですが、でも雪が降っている景色は最高です。北海道のような大雪は初めての経験です。写真もいっぱい撮りました。季節は変わり、目の前の景色も変わります。春は桜舞い散る季節であり、夏は海の青さ、花火大会のカラフルな色を毎年感動しております。秋は秋葉など暖かい色、冬は雪の真白の世界を楽しんでいます。

教育大の勉強はとっても面白いです。初めての手作りキャンバス、初めてF100号水彩作品描くこと、初めて全道展入選、初めてセラミックスの授業、初めて日本画を描く、今思い出すことは全て私の宝物です。周りの人々はとても優しく、日常生活も色々助けられています。今の私はまだまだです、学ぶ必要なことがたくさんあります。7月16日から8月10日までの札幌での個展も無事に終わりました。会場で色々な方に出会い、色々な話をしました。良い経験になりました。これから絵画教室の仕事を頑張りたいと思います。

米田 舞（よねだ まい）

皆さまはじめまして、6月より幼児・小学生コースの担当になりました米田舞と申します。

学生時代にグラフィックデザインの勉強をしていたことからデッサンや色彩感覚の知識を活かしていけたらと思っています。生徒さん達を通して大好きな絵を描く事や、制作物のお手伝いができて日々たくさんの刺激を貰っています。子供達と一緒に自身の成長を志していきます！

札幌資料館写生会ご参加ありがとうございました

今年は新型コロナの感染拡大により円山動物園写生会、札幌市時計台写生会、北海道神宮写生会が中止となりました。そのような中で唯一、札幌市資料館写生会を7月11日（土）に開催することが出来ました。札幌資料館館長の坂本さんをはじめ、職員の皆さん、ご参加の皆さんのご協力のおかげで無事に修了することが出来ました。お天気にも恵まれて、ゆったりとスケッチを楽しみました。完成作品は9月29日から10月11日の期間札幌資料館2階の大通交流ギャラリーで展示頂きます。

クリスマス展示発表会 2020 のご案内

今年は新型コロナ禍により本格的な制作が6月以降となり、展示会開催も危ぶまれておりました。そのような中で生徒さん、保護者の皆さんの感染予防対策のご協力により、展示作品の制作を進めることが出来ました。そして、今年も恒例となっておりますクリスマス展示発表会を12月に開催させて頂くことになりました。昨年に引き続き「ギャラリー大通美術館」で行います。中心街から近いのでお気軽にお越し頂けると幸いです。展示会は毎年の恒例行事で、会員様全員のご参加とさせて頂いております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

★会場ギャラリー大通美術館

住所：札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル)

★日時 12月16日(水)、17日(木)、18日(金)…
10:00～18:00

○最終日12月19日(土)…
10:00～14:00

※閉展のあいさつは新型コロナの感染拡大の予防対策により中止とさせていただきます。

※作品のお引き取りは当日宅配便(有料)、もしくは後日教室で受け取りとなります。

※作品返却についてのお知らせ

○12月22日(火)以降教室でお引き取りください。できるだけお早めにお持ち帰りをお願い致します。

○返却を宅配ご希望の方は、お申し出ください。申込伝票をお渡します。(作品の大きさ、数、ワレ物等、種類により料金が異なります。)(作品によっては、梱包代がかかる場合があります。)(配達日は12月19日(土)の夜のお届けとなります。)(天候などにより、翌日になる場合がございます。)(リボンハウス絵画教室指定の赤帽業者となります。)(料金は、担当講師までお尋ねください。

○返却方法を「リボンハウス絵画教室2020年度クリスマス展示会各申込用紙」の返却方法の欄に○印をつけてください。尚、返却方法を変更される場合は、必ず19日の午前中までにご連絡願います。

クリスマス展示会2020

～お申し込み期限12月6日(日)～

★展示会参加費 5,500円(税込)

冬期特別講習2020各コースに4レッスン以上を
12月6日(日)までにお申し込みの方には
参加費を無料サービスさせていただきます。

(クリスマス展示会は全員のご参加となっております)

展示額装に関するお知らせ

展示会での作品展示にあたり、昨年までと同様に、作品を額装して頂くことになっております。油彩・アクリル画・パステル画は必須。水彩画・デッサン画は任意です。額装されない水彩画、デッサン画は直接壁に貼り付けて展示します。昨年より作品を台紙に貼らずに展示をしております。ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。額縁をご用意の際は、作品のサイズ等をよくご確認の上、御用意してください。当教室でも、額縁を多数取り扱っております。額縁の金額については担当講師にお尋ねください。(額装手数料は額の代金に含まれております)ご自宅よりお持ち込み頂く場合は、作品を一旦お持ち帰りして頂き、額装し、展示できる状態にして12月6日(日)までに、教室にお持ちください。(特に額裏側にぶらさげる為の紐、またはフックが正しい位置についているか必ずご確認ください。一部、展示に不向きな額もございます)必ず額縁専用の保管ダンボールケースに入れてお持ちください。

詳しくは、「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2020」での展示作品額装に関するお知らせをご覧ください。

クリスマス展示会に向けての制作について

9月のレッスンより、展示会に向けての制作をして頂いております。幼児・小学生コースでは、毎年恒例のアクリル画「生きものたち」を描いております。完成後には「自画像」に取り組んで頂いております。一般・受験コースの皆さんも油絵、水彩、アクリル画、デッサン等、各自のテーマで制作をしております。

★色紙画制作(全教室参加制作)

来年2021年の目標を絵とことばで描いて頂きます。

★名画のぬりえ(大通教室、大通デイクアクリクレッスン制作)

下絵は今年の秋に道立近代美術館で開催の「神田日勝回顧展」での代表作品、「馬(絶筆・未完)」です。

★紙粘土サンタさん・オーナメント(幼児・小学生教室制作)

毎年恒例のクリスマスにちなんだ造形を行います。紙粘土・工作・色紙画制作代として、材料代660円を合わせてお持ちください。

★2021年 オリジナルアートカレンダー

生徒の皆様が描きました絵画やデザインをプリント印刷した2021年のオリジナルカレンダーを展示会で展示させていただきます。その為、制作代990円を集めさせていただきます。テーマは、大通教室では「自分の大好きな北海道の〇〇」、アピターレ教室では「花」です。ご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。複数お申し込みも出来ます。年末のプレゼントに是非、ご活用してください。

夏期特別講習2020

ご参加ありがとうございました

2020年7月25日(土)～2020年8月23日(日)
までの期間、大通教室にて夏期特別講習を行いました。今回も
たくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

Aコース「2, 3才児60分・年少組90分・ 園児150分・小学生自由研究150分コース」

(講師：城島 勝美)

幼児さん以上の方のご参加、有り難うございました。工芸「スケルトン アートカラークラフト」工芸「マールセ せんす」が人気でした。「スケルトン アートグッズ」では、ビニール製のクリアバックやポーチに、好きなキャラクターや海の生き物など絵付けし、夏にピッタリなカバンが出来上がりました。また「マールセ せんす」もマール模様を転写し、色とりどりの素敵な扇子に仕上げて下さりました。どの作品も根気のいる作業でしたが、頑張って素敵な夏のアイテムができました。

Cコース「中学生からの美術の基本コース」 Dコース「油彩・水彩・デッサンコース」

(講師：岩田 美香)

小学4年生から中学3年生のご参加があり、それぞれの課題に取り組んで頂きました。デッサンや透明水彩、アクリル制作、デザイン、絵文字レタリング、点描画、油彩画等、バラエティーに富んでおり毎回のレッスンがバウフルでした。平常レッスンと同様に手のクロッキーや人物クロッキーの人気も高く、受験コースの受講生とともに真剣に取り組む、時間内に立派に完成してくださりました。たくさんの方の受講生が最終日に次回の冬期講習で更に上達したいと早々に制作内容を決めてご予約くださりました。皆様の冬期講習2020へのご参加を心待ちしております。

Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田 美香)

新型コロナによる長期の学校休校により、小、中、高校全ての夏休みが短くなりました。当教室の夏期講習の日程もそれに合わせて短くなった為、受験生にとって毎日のレッスンが真剣勝負となりました。次第に難しくなっていく課題を確実にこなして、目標に向けてどんどん制作を重ねてゆきました。受講生全員の志望校が違っていたので、平常レッスンと合わせてプログラムを組んだ中で、それぞれが力を尽くしてくださりました。受験当日まで更にレベルアップして、本番に挑んでください。

Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

(講師：矢野 亜柚)

Bコースでは年少さんから小学6年生までの受講生が楽しく絵の基本を学びました。

○すこうのきほん

学校が休校だったこともあり、初めて絵の具を使う生徒さんもありました。色の作り方や塗り方を学び、個性あふれる人物画や夏を感じる風景などを制作しました。

○デッサンの基本

ひまわりや、自画像などを描きました。鉛筆の濃さを変えたり光と影を意識することで幅広い表現をする力を身につけていただきました。

○透明水彩画の基本

いつもとは少し違う水彩絵の具に挑戦していただきました。混色することで綺麗な色を作ってくれました。

まんが入門コース

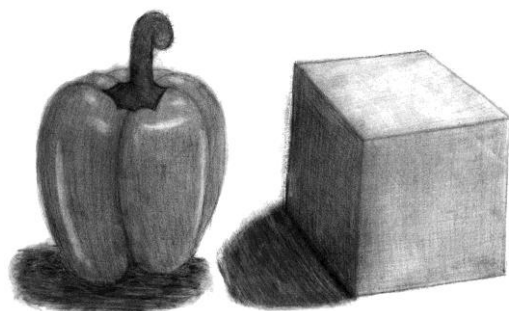
(講師：笹木 香里)

夏期特別講習のまんが入門コースにご受講頂き誠に有り難う御座います。

今回は新型コロナウイルス感染拡大危険視の影響もあり、受講された方はいつもより少ない人数での開講となりました。マンガの原稿用紙やベタに使う筆ペンなどを使うのが初めてというお友達同士の受講生で、お互いに刺激し合いながら制作されていたのではないかと思います。指導する側としても、新鮮な気持ちで向き合うことができました。この体験を元に、沢山のアイデアをまんがで表現して欲しいと思います。

今後毎月1度のテクニック応用、また入門コースは冬期特別講習にも開講予定です。

安全対策を充分に実施してお待ちしております。



受験コース(中3女子)
「パブリカLサイズ」

maria's

冬期特別講習2020

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。
講習期間中もお申し込みいただけます。たくさん
のご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 全コース 2020年12月25日（金）～2021年1月19日（火）
（まんが入門と彫刻刀の入門は1月24日まで）

- Aコース「2才、3才児 60分・年少組 90分・園児 150分コース・小学生自由研究 150分コース」
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」
 - ☆ずこうのきほん（年少組〈90分〉～小学4年生〈150分〉）
 - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（小学3年生～小学6年生 150分）
 - ☆美術ステップアップコース（デッサン・透明水彩・デザインの基本全てを受講修了した小学生〈150分〉）
- Cコース「中学生からの美術の基本コース〈170分〉」（岩田講師クラス）（小学5年生～中学3年生対象）
- Dコース「油彩・水彩・デッサンコース〈180分〉」（岩田講師クラス）（高校生以上対象）
- Sコース「受験・特別コース」（美術系中学・高校・大学・専門学校志望の方対象）
- まんが入門コース（小学3年生～大人の方対象）
 - ☆ステップ1「4コマまんが入門 90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門 120分コース」
 - ☆まんがスキルアップ 120分コース（ステップ2を修了された方）
- 彫刻刀の入門コース 120分（小学生 90分）（小学5年生以上対象）
 - ☆彫り方の入門コース（2回） ☆彫刻刀の応用コース（3～4回）
- 点描画の基本 120分（小学生 90分）（4～5回）（小学1年生～大人の方対象）

申込み受付 冬期特別講習中も受講をお申し込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込み先・お問い合わせ

TEL・FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりにません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp

時間 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習お申し込みの方限定

特典1：12月6日（日）までに冬期講習4レッスン以上をお申し込みの方には「クリスマス展示発表会2020」の参加費5500円を無料サービス。

特典2：ご入会金無料（受験コースは50%off）キャンペーンサービス実施中♪

入会金8250円を無料とさせていただきます。Sコース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は、

入会金23100円を50%offの11550円とさせていただきます。

（特典期限：2021年1月31日（日）14時まで（注）1月31日までにご入会手続きが必要です）

HBC テレビ「今日ドキッ！」にリボンハウス絵画教室が登場しました!!

2020年8月22日（土）に大通教室でHBCテレビ「今日ドキッ！」の一日密着取材を受けました。幼児・小学生クラスから一般クラスの小・中学生計23名が「コロナ禍の中、私たちが思うこと」をテーマに絵を描きました。完成後には、一人一人作品についての取材を受けました。どの生徒さんも自分の思いを絵に表現し、自分の言葉で説明することが出来ました。その時の様子を9月10日（木）の「今日ドキッ！」で放送されました。スタジオにも23名の作品が展示され、テレビで紹介されました。生徒さんにとっても、私共講師スタッフにとっても大変貴重な体験となりました。ご参加頂きました土曜レッスンの生徒の皆様にお礼申し上げます。HBCテレビでは「金曜ランチ」でも毎週生徒一人の作品を紹介して頂いております。皆様是非ご覧くださいませ。





◆幼児・小学生コース (講師：佐藤 香織)

8月からレッスンに携わらせて頂いております佐藤と申します。この度初めて夏の幼児・小学生コースのレッスンの様子を体感させて頂きましたが、通常レッスンの生徒さんはそれぞれのコンクールに向けての制作を。夏期講習を受講されていた生徒さんはおのおので選択したコースの作品作りを…と、教室には多種多様な制作の様子がなんだか活気を感じました。普段は見られない夏限定の作品作りに興味津々といったお子さんも。ぼくもあれを作りたい私はあれをやりたい等々、そんな声もちらほら耳にしました。互いに刺激を受け合い、意欲的な子ども達の姿を見ることができてとても嬉しくなりました。暑い中皆さん本当にお疲れ様でした！

◆受験・特別コース (講師：岩田 美香)

中学3年生、高校1年生、高校3年生の美術系高校、大学を志望している方々がそれぞれの目標に向かって力を尽くして下さっております。昨年と同様に油彩、デザイン、建築、テキスタイル等それぞれの受験課題が違っているので一人一人のプログラムを作って取り組んで頂いております。秋は応用から実践となり、想定問題を制作し、表現力をしっかりとつけて頂いております。受験当日まで全力で頑張りましょう。

◆テキケアクリニックレッスン (講師：岩田 美香)

コロナ禍により、今年は写生会も道立近代美術館の鑑賞ツアーも中止となり野外活動がなくなったのでもの足りないさびしい気持ちです。ご参加人数も減らしており、静かなレッスンとなっておりますが、どのメンバーさんも集中して力作に仕上げさせて頂いております。

9月からは恒例のサンタクロース制作が始まりました。一日も早く新型コロナが収束して、クリスマス展示会の作品が一点でも多く並ぶことができたらと願っております。

◆一般コース (講師：岩田 美香)

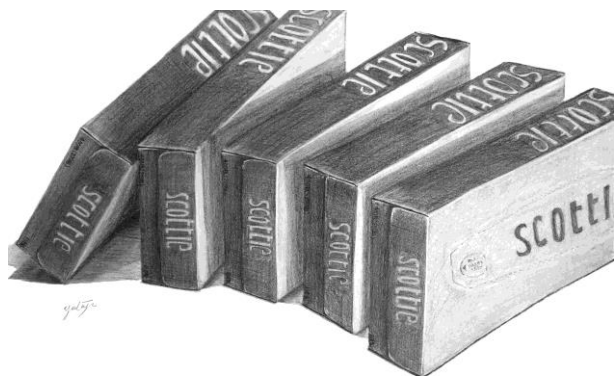
小・中・高校生ともに各コンクールに向けての制作がピークとなり、完成に向けて毎日真剣に取り組まれました。それぞれが個性豊かに仕上げてくださいました。大人の方々は、クリスマス展示会に向けてそれぞれのテーマに沿ってじっくりと描いてくださっております。クリスマス展示会でお披露目するのが待ち遠しいです。恒例の日曜人物クロッキーはとても人気で、毎回、小・中・高校生・大人の幅広い方々がご参加しております。いつも突然はじまるシークレットレッスンです。予約制なのでご希望の方はお早めにお申し込みください。

◆アビターレ・ティサービスレッスン (講師：岩田 美香)

新型コロナの感染予防により、三密を避けるため毎回少人数でのレッスンで行っております。これまで毎回多くのご参加があったので参加メンバーさんを決めるのがとても大変で心苦しい思いをしております。どの方も週一回の透明水彩画のレッスンを楽しみにして下さっており、一日も早く平穏に戻ってほしいと願うばかりです。

夏の花や野菜を中心にレッスンを行いました。ヒマワリや茄子などの品種の多さに驚きながら個性豊かに完成してくださいました。お盆が過ぎると一気に秋のモチーフとなり、一足早く秋の季節を味わって頂きました。

受験コース (高1女子)
「途方に暮れる」



受験コース (高3女子)
「ドミノ」

ティーチャーズ Teachers



～秋号のテーマ～ 「〇〇な秋」

◇秋だからこそ

(講師：沼田 真周)

私にとって秋は、【真っ赤な秋】です。秋といえば、楽しかった夏が終わり、寒い冬がやってくるというなんとなく寂しさのある印象だと思いますが、私はそうは思いません。むしろ制作意欲があふれ、新たな発見があるアツい秋だと思っています。その中には様々な「赤」があります。例えば紅葉の葉の華やかさ・アキアカネの美しさ・一段ときれいに見える夕日など。また、夏に比べて涼しくなるので、よりエネルギーに外で遊ぶことができる事、作品制作に燃える事などからも赤を感じる事ができますね！

これから秋がやってきますが、皆さんも色々な赤を探しながら、楽しく活発に過ごしましょう！

◇〇〇な秋

(講師：矢野 亜柚)

こんにちは、講師の矢野です。昨年奮発して一眼レフを購入したのですが、なかなか使う機会がなく引き出しの中に眠っています。スマホは手軽に持ち運べるのですがカメラとなるとなかなか持ち運べなくて…。ですが、今年の秋こそは紅葉を撮りに行きたいと思っています。

秋は紅葉が綺麗なだけで歩いているだけで楽しいですよ！散歩がてら一眼レフを首からぶら下げて写真を撮る山歩きに行く秋にしたいと思っています。

◇『好き』に救われ

(講師：米田 舞)

はじめまして6月より幼児・小学生コースの担当講師になりました米田舞と申します。小さい頃から図工の時間や絵を描く事が大好きでまさか自分が先生と呼ばれて、教える立場になるとは思っていませんでした、！とても嬉しい気持ちでいっぱいです。

勤務も程なくして夏期講習がはじまり、業務を覚えつつ生徒さん達と触れ合いながら作品制作に関わる機会が増えました。自由な発想やひらめきをいつも楽しみに通っています。コロナ禍で冬から春にかけて転職し、仕事を探していた時はお先真っ暗でしたが一歩前に踏み出してこの仕事に応募して本当に良かったと思っています。若は身を助けると言いますが、こうして小さい頃から習っていた事や分野に大人になってから救われるのだと実感しています。生徒さん達にはこの教室を通して自分の『好き』をより豊かにしていけるようお手伝いさせていただけたらと思います！

◇“貴重”な秋

(講師：笹木 香里)

幼児・小学生コース講師の笹木です。2月頃新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、それからまたたく間に季節が過ぎていきました。春も夏もあったようで無かったように思います。リボンハウス絵画教室でも、毎年開催の絵画コンクールや写生会や、特別講習の準備の折に「もうこんな時期か」と季節を感じる事ができましたが、今年はその実感もあったものでなく、気がつけば夏期特別講習も終わろうとしています。

目の前には「秋」が迫っています。今度こそ季節をじっくりと体感したいと思っています。きっとこれ以上事態が深刻化しないよう祈りながら。

◇好きな季節は

(講師：佐藤 梨恵)

10月生まれの私は、好きな季節は？という質問にはずっと「秋」と答えてきました。林や小川のある公園の近くで育ったので、子供の頃はよく外で遊びましたが、他の季節より秋の空の色は濃く感じ、色づいた葉や実の朱や紅色、頭も冴えるような澄んだ冷たい空気、それらが昔から好きでした。でも実は、苦手な虫や紫外線が減り始めることが、秋が好きな最大の理由かもしれません(笑)。

大人になるにつれ、春夏秋冬それぞれの植物の色や香り、景色、旬の食べ物など、全ての季節の良さがわかり好きになりましたが、鮮やかに美しい色彩のイメージの秋はやはり今でも大好きな季節です。

◇秋と言えば

(講師：佐藤 香織)

春夏秋冬それぞれに思うところがありますが、秋と言えばと訊かれると昨今の出来事で一番印象に残っているのは落ち葉の色かな、と思います。

1年前の雨上がりの日、水たまりをよけることに気を払いつつ慎重に歩を進めていると突然目の前にイチョウの葉のじゅうたんが現れた時は、見慣れた秋の風物であるはずの落ち葉なのに驚きと感動で思わずスマホで写真を撮ってしまいました。現実に戻ると「これを掃除するのは大変なことだろうな」等と考えてしまいますが、その一時はただただ目の前の光景に見惚れていました。

またそんな感動に出逢えますようにと今年の秋にも少しばかり期待しています。

◇挑戦の秋

(講師：齋藤 来瞳)

〇〇な秋、色々思いつきますよね。その中でも私が毎年果てせない高い壁、スポーツの秋に今年こそは挑戦したいです。最近ではコロナウイルスの影響で家にいる時間も増え、動かない身体に拍車をかけるように体重も増加…運動が苦手な私は今こそこの壁に挑戦するべきなのかと考えています(笑) 苦手なことに取り組むには倍の努力と根気が必要です。メンタルを鍛える意味でも3日坊主にならないよう筋トレを続けることが私のスポーツの秋であり、挑戦の秋でもあります。

◇い로운色な秋

(講師：城島 勝美)

秋と言えば、紅葉やサツマイモの赤系、柿やみかんのオレンジ系、稲穂やススキの黄色系、キノコやどんぐりのブラウン系と、沢山の色を目にする季節。

これまでは“食欲の秋”だったけれど、今年は“ファッションの秋”として挑戦してみたい。重ね着をする時やマフラー、手袋、帽子などの小物アイテムが増えてくる秋。補色などを取り入れてファッションを楽しめそうだ。今年の秋の流行カラーはセルリアンブルーなどの様です。

◇豊かな秋

(講師：岩田 美香)

猛暑が続いていた札幌もずとんと気温が下がり、秋となりました。30年以上、仕事も趣味もほぼ全て「アート」の中にいる私にとって秋は、その年をきちんと納める大切な季節です。リボンハウスの生徒さんのコンクールや、展示会に向けての制作の指導と搬入までの準備、受験生には指導もヒートアップし、中学生への美術科対策も満足な成績を残してもらえよう力が入ります。年度末に向けての経理に取り組み、冬期講習の準備を進めながら来年度の企画もこの時期に練ります。そして隙間の時間は自身の絵画研究に充てます。

秋の夜長もあつという間で、一日32時間あればとばかり時もいっぱいです。無事に年越しの日を迎えることが出来るようにと全力です。日々忙しい秋ですが、力を尽くせるということは健康で充実した贅沢な秋を過ごさせて頂いている証拠ですね。

澄んだ青空、美しい夕焼け、うろこ雲、煌めく星々、次第に遅くなる日の出。美しく彩る自然や街の移り変わりを肌で感じながらコロナ禍を「豊かな秋」で過ごしております。

◇カラフルな秋

(講師：徐 夢萍)

私の目には秋がカラフルです。巨大なリンゴが赤い頬を持ち、金色の梨がかすかな花の香りを放ち、紫色のブドウが曲がった枝を持ち、紫の青い桑の香りがし、真っ赤なイチゴが笑顔と花を咲かせ、目を引く。色鮮やかで色鮮やかな果実が秋を彩り、秋はとても美しく、香りは秋を包み込みました。畑の奥深くに行くと、豆は若くて長く、トウモロコシは金色になり、枝は圧迫され、キャベツは山中に広がっており、金色の小麦は何千マイルも転がっています。それは果てしなく美しいです。秋にこれらの農民に微笑んで、様々な外見の美しい夢を作りました。

秋でもあり、秋の風が吹いていて、素晴らしい景色が咲いています。風が吹いており、夏のイライラを解消するため、山の頂上に立ち見上げましたが、驚いた後、心の中でこの美しい景色を静かにほめたただけでした。クリエイターの超自然的な作品に驚かされました。それは、秋の森で、春の美しさ、夏の暖かさ、そして秋の独特の黄金色の森です。森の中は秋ですが、まだ枝から芽が出る新芽があり、暖かく火のような成長期にある葉は、まだ古いものを受け入れず、緑に身を包んでいます。それらのいくつかは彼らの生活の中で最も美しい色、金、または黄色、金色の織り交ぜられたもの、そして森の火のような人々をまばゆい緑の装飾で示した。

澄んだ水、青い空、白い雲、太陽の光、鳴き鳥、泳いでいる魚、小川のカニ、蝶、トンボ、ミツバチ、キジ、スズメ、サル、ジャングルの深さからのジャングルエルフリス。秋は本当に人生の季節です。暑い夏を生き残るために、すべての生活が応援しています。「昔から、毎年秋は悲しくて寂しいです」昔の人は秋のことを話さなかったからです、私の考えでは秋は秋だと思います。秋は究極の美しさです。

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◇私の読書感想文

(講師：笹木 香里)

先日、ヴェルヌの「地底旅行」という物語を読みました。鉱物学者とその甥が、地球の真ん中を目指し探検するという物語です。ファンタジーのように思えますが、その内容はかなりリアルな考証により書かれた空想科学小説です。作者は本当にこんな冒険をしてきたのでは無いかわせられるほど肉感がこもっています。特に印象に残っているのは、火山の中へ入った主人公が岩石の種類によりその地層がどの時代のものかを考察したり、地中深くではぐれてしまいお互いの居場所を確かめ合うために岩肌の反響の時差から距離を割り出すという場面です。こんな壮大な物語が150年も前に書かれているというのも驚きです。

遠くへ出かけられない時には、物語の中へ入り込んでみるのも良いかもしれませんね。

◇火球

(講師：佐藤 梨恵)

7月の関東の隕石落下、8月のペルセウス座流星群のニュースの中に、火球の目撃談がありました。実は私も10年以上前に火球のようなものを見たことがあります。

学生の時の担任の先生の告別式の夜、出かける時だったか帰ってからか、今では記憶が曖昧ですが、東の空に、燃えながら落ちていく大きな火の玉のようなものを見たのです。翌日から1週間ほど、どこかに隕石が落ちたのか、新聞やニュースをチェックしましたが、そのような報道はありませんでした。結局正体もわからず、あまり迷信を信じる方ではありませんが、あれは私たち告別式の参列者を見守って下さってから旅立っていく先生だったのかもしれないと、時がたつにつれ思えてなりません。ペルセウス座のきれいな流れ星のニュース映像とともに、学生からとても人気のあった、楽しかった先生の思い出が蘇りました。

◆一年半

(講師：沼田 真周)

早いもので、私がこのリボンハウス絵画教室に講師として勤めてから、今年の9月で1年半という月日が経ちます。おかげさまでたくさんの生徒さんと、楽しく、時に真剣に作品制作を手伝わせて頂いております。また最近では、一般・受験コースのクロッキーデッサンや静物デッサンの指導にも携わらせて頂いております。こちら私が今まで培ってきたデッサン力や、デザインの知識が生徒さんの画力向上に役立っている事を実感できており、嬉しく感じております。

来年の大学卒業と共に、私はリボンハウスの講師を退職しますが、それまでみなさんとより一層充実したコンクールやクリスマス展示会などの作品制作ライフを送れたらなと思っておりますので、改めてどう宜しくお願い致します！

◆休息も大事

(講師：齋藤 来瞳)

この前、キスリング展の最終日に足を踏み入れました。最終日で混んでいるだろうと思い、緊張と不安な気持ちを抱えて会場に行くと、そこにはいつもと変わらない空間がありました。ソーシャルディスタンスを保ちながら鑑賞することのできる空間は、日ごろの社会環境とは打って変わって心を落ち着かせることができました。鋭い眼差しをもちつつも、どこか温かな雰囲気な女性たちの作品に囲まれ、なんだかキスリングに生気をわけてもらったような気がしました。前向きに過ごすためには自分の好きなことに浸ることも大事だと改めて考えさせられた一日でした。

◆健康週間

(講師：米田 舞)

まだまだ蒸し暑さが続いていると思います。梅雨が明けて少し過ごしやすくなりましたね！皆さんは適度に身体を動かす機会がありますか？最近では自粛期間の名残もあり、スマホやパソコン、TVと言ったブルーライトに目を向けたがちな身体を動かす機会が減りました。私の場合パソコンを使う仕事をしているため肩こりが酷く改善のため、寝る前に背中と開脚ストレッチをはじめました。翌朝のサッパリ感と通勤時、歩く時の脚の可動域が断然違います。何事も継続が大事なので肩こりが治ったら次は、トレーニングを追加して健康体を目指していきたいと思います。



一般女性「春の庭で」

◆うさぎ

(講師：佐藤 香織)

2018年5月からネザーランドドワーフという種類のうさぎを飼っています。うさぎを飼うのは初めてのことで、情報によるととても繊細でストレスを受けやすく、それが原因で死んでしまうケースもある程…とのことだったので家に来た途端に亡くなってしまうのではないかと不安でしたが思いの外すぐに環境になじんでくれて今では自由気ままに人の身体によじ登ったり飛んだりねたりと元気に過ごしています。うさぎを飼い始めて変わったことと言えばうさぎを描く機会が増えたことです。ついつい絵の中に登場させてしまうんですね。私は影響を受けやすい性質なのかもしれません。

◆じぶんと自分

(講師：城島 勝美)

大阪には相手の事も「自分」と言う文化が残っている。少し、きつく聞こえ勘違いされそうだが、「自分、昼飯すませたか？」と大阪のおっちゃん、愛情こめて相手に問う。「あなたねえ…」より「じぶんな、」の方が、しっくりくるのだ。(いまの、若い子は知らんけど。(笑))それで「自分」を調べてみた。①その人自身。「自分を省みる」と言う。②わたくし。「自分がうかがいます」と言う。この様に一人称で用いられている現代。昔は二人称としても広く使われていたそうで、標準語を作った時に消えてしまったようだ。自分と同等の者に対する親しみを表す二人称として、大阪にはこの文化が残った。商人の町だからかな？

◆家で描く油絵

(講師：矢野 亜柚)

こんにちは、6月から講師として生徒さんの絵を描くお手伝いをさせていただいています、矢野です。

今年は新型コロナウイルスの影響で休校が長引いたり大変でした。私の通う大学も前期は入校禁止でした。そのため自宅で油絵や石彫の制作をやることに…。特に石彫は削ると粉が舞い散るので掃除が大変でした。

普段大学ではゼミの友人と話しながら油絵に取り組んでいたのですが、シーンとした家で絵を描くのは少し寂しかったです。(あとニオイがなかなか取れなくて困りました)ある意味コロナのおかげで色々な経験ができたと思っています。早く今まで通りの生活に戻るといいですね。



一般女性「春を待ちわびて」

夏期講習 2020 まんが入門コース生徒さんの作品

「ふしぎなボタン」



夏期講習 2020・まんが入門（小3女子）
「ハッピーアンドラッキー『ふしぎなボタン』」



夏期講習 2020・まんが入門（高2女子）
「間隙 sibling!」



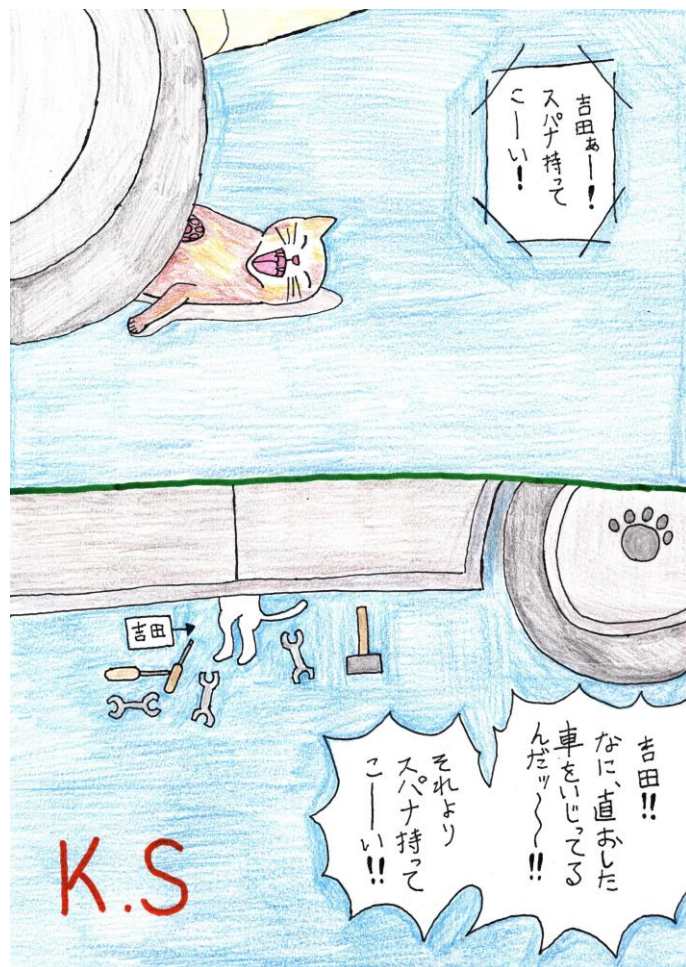
中2女子「右上のやつは、虹だよ」



中2女子「魔法使えるんだ〜!!」



一般男性「どこかにある、きっとある
にゃんこ自動車整備所その1」



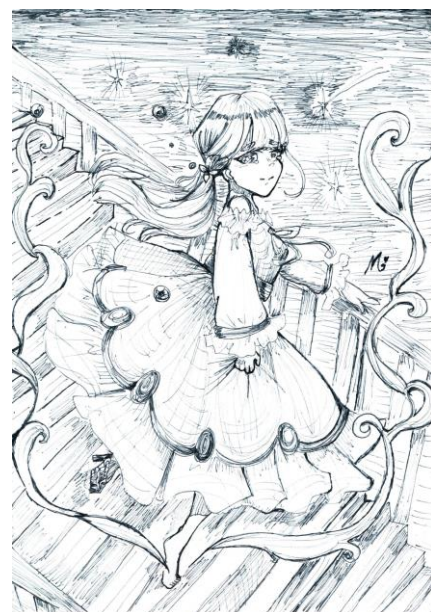
一般男性「どこかにある、きっとある
にゃんこ自動車整備所その2」



中2女子「夏色シンデレラ」



中2女子「森のシンデレラ」



中2女子「十二時の鐘がなる時、
シンデレラ」



～夏期講習 2020 生徒さんの作品～



▲夏期講習 2020A コース・
絵画（2さい男児）
「いろんないろのぶどう」



▲夏期講習 2020B コース・
すこうのきほん（3さい女児）
「にじ」



▲夏期講習 2020A コース・
アキーラ（小2女子）
「パンダの家族」



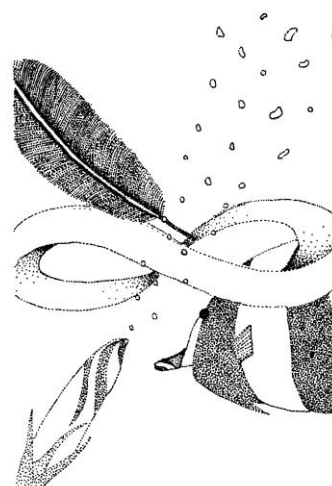
▲夏期講習 2020B コース・
すこうのきほん（小2女子）
「パプリカと米ナス」



◀夏期講習 2020B コース・
デザインの基本（小3女子）
「四角の中のダイヤ」



◀夏期講習 2020B コース・
すこうのきほん（小3男子）
「ウミサソリとダンクルオステウス」



▶夏期講習 2020C コース・
点描画（中3女子）
「課題に向けての習作」

中3 堀田あつ



大通教室（本部） 〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス教室
大通デイクアレックス教室

<http://www.ribbonhouse-artschool.jp/>